



組立Tは、年間約7,900部品という莫大な量を管理し、作業しています。今期クレーム目標は、2件ということで、各個人がKKを常に考えながら、毎日コツコツと仕事しています。そこで、今回は、各個人が作業時に、常に意識している事を紹介します。



【山本さん】

常に意識を持ち、クレームを出さない為の治具改善・治具作りに取り組みます



【岡本さん】

小さい事でも改善出来ないかを常に意識して作業を行い、クレームを出さないように心掛けています



【コンさん】

作業をするときは笑顔で！常に改善意識を持って作業を行います 指差し呼称にてクレーム阻止！



【船底さん】

組立作業全般で不具合を感じた時はすぐに報告・連絡・相談にてクレームを出さないように気をつけています



【福田さん】

久しぶりに行う作業は必ず部材確認をいつも以上に注意を心がけ作業しています



【ファンさん】

検査カードで作業することを確実にし、工夫と気づきを意識して作業しています



【富田さん】

部材の指差し呼称！OK！クレームは絶対に出しません



【松田さん】

検査カードを良く理解して構成部材を確認し、3H時は上司に確認をしてもらいミスが無い様に作業します



【岡田さん】

検査カードを理解し作業を行い特に打痕・キズ・メッキ等外観を注意して作業しています



【宮坂さん】

作業時は、小さい工夫と改善に繋げることはないかを常に意識して作業しています



【守屋さん】

クレームを出さない事は勿論協調性とコミュニケーションを大事にしています



【竹本さん】

常に広い視野を意識して、普段の作業の中から改善出来る事は無いかを考えながら作業しています